

第1章 序説

第1節 遺跡の立地と環境

1 遺跡の自然的環境

荒海貝塚が所在する房総半島は、縄文時代の貝塚の宝庫である(図1)。荒海貝塚は、千葉県成田市荒海字根田213ほかに所在し、利根川にのぞむ下総台地北部に位置する(図2)。成田市街地の北およそ7km、JR線の久住駅から西におよそ1km、久住交差点の先にある火の見やぐらを左手に見て少し歩くと、須賀神社へ行く細い道が右に付いている(図3)。神社を目指して台地を登りきった、右手の畑に荒海貝塚はある。海拔標高は30~33m(最高で33.2m)で、水田面との比高は28mほどである。

荒海貝塚を載せる台地は、沖積地に向かって西へと半島状に突き出している(図2・3)。この付近の台地は下総丘陵の一角をなすが、土壌は軟質であり浸食を受けやすく、大小いくつもの支谷が台地に樹枝状に入り込んでいる。荒海貝塚の北には尾羽根川が、南には荒海川が根木名川に注ぎ込み、荒海貝塚が所在する台地を侵食している。根木名川は北流し、4kmほどで利根川に合流する。

利根川の流路の低地一帯は、かつて「香取海」と呼ばれた海湾であり、縄文海進時には「古鬼怒湾」と呼ばれる深い入り江が広がっていた。利根川の南には、古鬼怒湾の名残である手賀沼や印旛沼があり、その東にはかつて長沼があった。長沼は、面積およそ250haのヒョウタン形の沼だったが(巻頭写真6)、1934年(昭和9)に根木名川の改修に伴って干拓がはじめられ、戦争を挟んで断続的におこなわれて1954年(昭和29)に終了している[中尾1993:5-10]。現在は水田になっており、その間を根木名川が利根川に向かって流れている。

根木名川低地は、海拔標高5mほどのいわゆる谷底平野である。長沼付近や宝田付近に砂堆と考えられる微高地があり、水田面との比高が2~3mである。このうちの長沼付近の砂堆は根木名川低地の開口部をふさぐようにのびている。これは海の作用によってつくられた砂堆であり、長沼を含む根木名川低地がかつて内湾であったことを物語っている[杉原1980:51]。荒海貝塚はこうして形成された内湾である旧長沼の出口付近の台地上に立地する(図2・3)。

荒海貝塚を載せる台地は四角形をなすが、その部分の面積はおよそ3haである。台地の上はほぼ平坦であるが、北と南が若干高い。西側は谷に向かって傾斜し、南と東側は沖積地に向かって急速に標高を下げ、斜面は崖となっている。貝の散布地点はA・B・C・Dの四か所であり。東西の幅が90mともっとも大きなA地点貝塚は、台地の付け根から西側の斜面にかけて形成されている。B地点貝塚は、台地東縁の傾斜地に形成される。C地点貝塚は、台地の西南縁の楕円形にやや高まった地点の南北両斜面に形成されている。全体として台地の中央を取り巻くように、差し渡し100~150mの馬蹄形状の貝塚を形成する(図3)。D地点貝塚は、C地点から西へ約60m離れた崖面に露出していたが、道路開設によって1960年当時にはすでに大半が破壊されていた[西村1961:3]。



図1 荒海貝塚の位置 (●は遺跡)



図2 長沼周辺の地形と荒海貝塚

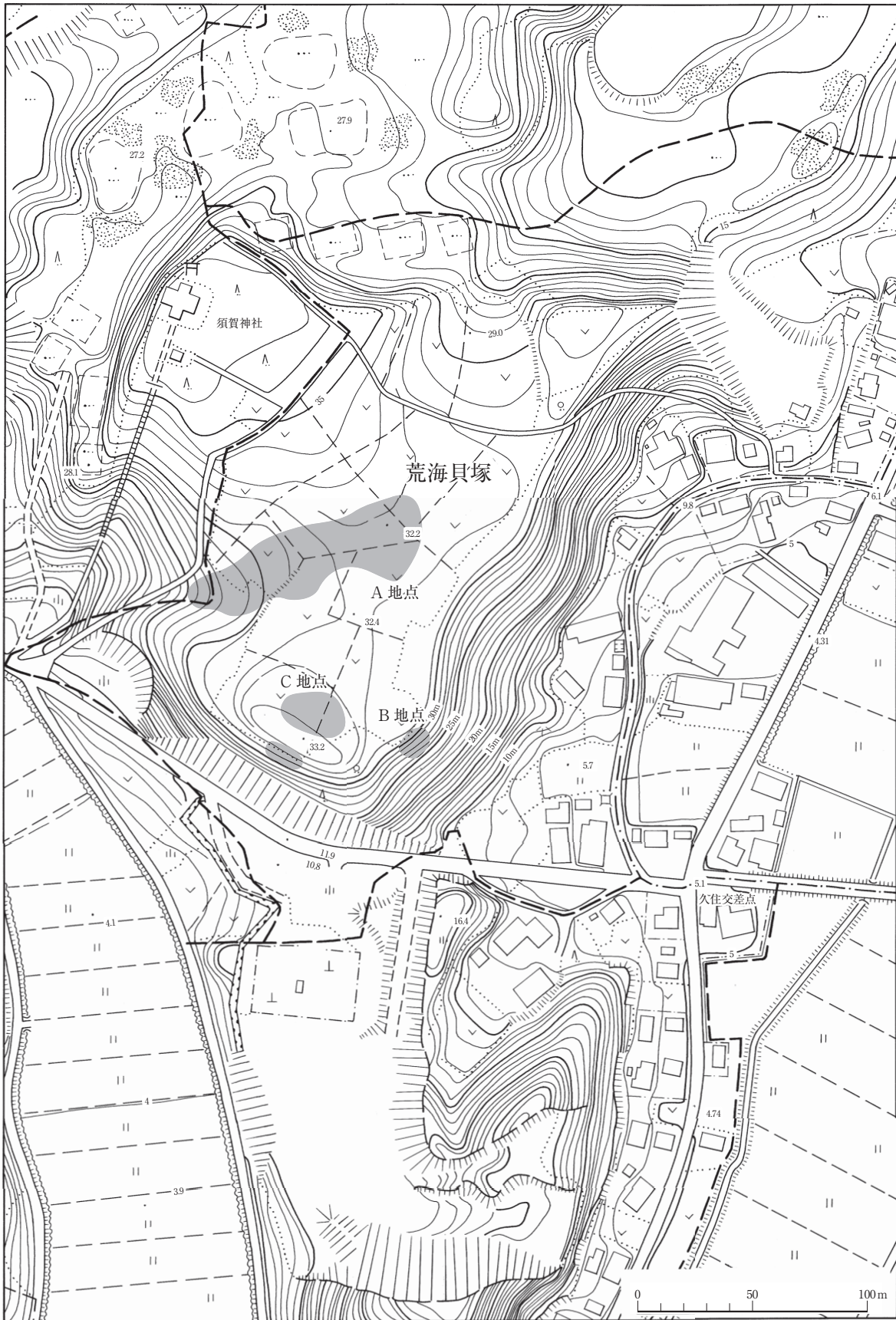


図3 荒海貝塚周辺の地形（濃い網掛けは貝塚）

2 遺跡の歴史的環境

荒海貝塚周辺の縄文時代の遺跡は、旧長沼に面した台地の縁に点在する遺跡と、荒海川が浸食して南北に形成された台地に点在する遺跡の二つに分けて考えることができる。図4と表1は、これら荒海貝塚周辺の遺跡分布図と遺跡一覧である。この分布図と一覧表は、1997年に千葉県教育委員会より出版された『千葉県埋蔵文化財分布地図』[千葉県文化財センター1997]に加え、荒海貝塚調査団が発掘調査から10年ほどかけておこなった分布調査の結果に基づくものである。図5～23は分布調査の際に表面採集された土器である。

旧長沼を取り巻く遺跡のなかで、貝塚を伴うものは、以下の13遺跡である。

- ① 北羽鳥貝塚（縄文中期後半：加曽利E式）
- ② 北羽鳥香取神社裏貝塚（縄文土器）
- ③ 豊住貝塚（土師器・須恵器）
- ④ 南羽鳥御迎貝塚（縄文前～後期：関山式・黒浜式・堀之内式・加曽利B式・土師器・須恵器）
- ⑤ 下福田貝塚（縄文土器・土師器・須恵器）
- ⑥ 宝田鳥羽貝塚（縄文晩期後半～終末：前浦式・千網式・大洞A式・荒海式）
- ⑦ 宝田山越貝塚（縄文中期中葉～後半：阿玉台式～加曽利E3式）
- ⑧ 宝田八反目貝塚（縄文後期後半・弥生前期：加曽利B3式・安行1式・荒海4式）
- ⑨ 新妻貝塚（縄文早期後半：茅山上層式）
- ⑩ 龍正院貝塚（縄文晩期終末：荒海1式）
- ⑪ 和田貝塚（縄文晩期終末：荒海式）
- ⑫ 荒海貝塚（縄文早期～弥生中期）
- ⑬ 荒海川表貝塚（縄文晩期終末：荒海3式）

これらは斜面に貝を投棄した、いわゆる斜面貝塚が大半であるが、縄文晩期終末に荒海川表貝塚のように微高地に立地する遺跡が増加する傾向も指摘できる。⑨の早期、①・⑦の中期と⑧の後期、⑥・⑧・⑩・⑪・⑬の晩期後半～終末ないし弥生前期の遺跡のように、土器1型式ほどの短期間営まれた貝塚—いわゆる短期廃絶形集落—の存在が顕著である。このようななかで長期継続形集落は早期ないし前期から営まれた④と⑫の二つに限られ、わけても⑫の荒海貝塚は貝塚も斜面のほかには台地平坦部に及び、馬蹄形をなして大型であり、継続期間も早期から晩期終末に至るまでのきわめて長期にわたるなど、拠点的な性格が明らかである。それは、晩期終末に短期集落が増加する現象と合わせて理解すべきだろう。

旧長沼周辺の貝塚では、内湾の奥まったところに縄文早期後半の新妻貝塚が営まれる。この貝塚の貝種はハマグリ・ハイガイ・マガキ・オキシジミであり、このうちハマグリは内湾の砂質底の潮間帯に、ハイガイ・マガキ・オキシジミは内湾の砂泥底に棲息する貝で構成されている。したがって、縄文早期後半の7700BPころには内湾が形成されていたことがわかる。縄文中期の貝塚も、ハマグリやサルボウによって構成されているので、海退は進んだものの、長沼は海域であったと考えられている。そして、この貝種にヤマトシジミが混じるようになるのが後期中葉の加曽利B式期であり、さらに後期後半の安行1～2式期にヤマトシジミが主体となって沼沢化したことが荒海貝



図4 荒海貝塚周辺の遺跡（濃い網掛けが表採した遺跡。遺跡の数字は表1と対応）

塚からのデータで裏付けられており、長沼の自然環境の大きな変化がこの時期にあると指摘されている [西村ほか 1965 : 34, 小川 1992 : 88-91]。

荒海貝塚から3kmほど南に下った新妻付近で、かつてボーリング調査がおこなわれ、 $6360 \pm 180\text{BP}$ と $1920 \pm 100\text{BP}$ の年代（未校正）をもつ上下二枚の泥炭層がとらえられた。泥炭層中の花粉分析の結果は、針葉樹花粉は少なく、アカガシ亜属、クリ属、コナラ亜属などの広葉樹花粉と、ガマ属、ミクリ属、オモダカ属、ツリフネソウ属が検出された。その結果、縄文前期以降の根木名川低地は沼沢地的環境が、その周辺の台地は常緑照葉樹林が復元された。また、珪藻の分析結果は、下位の泥炭層では沿岸～内湾域の堆積物で構成されているが、上位にいくに従い、汽水的要素が多くなることが判明した [杉原 1980 : 56-58]。

久住地区の台地上の遺跡数は、1980年に確認された時点で、縄文早期14、前期15、中期13、後

期19, 晩期6である。遺跡の数が人口の多寡を示すものでは必ずしもないが、ある程度、集落の盛衰の度合いを示している。すなわち、縄文後期に遺跡数が多くなっているのは、東京湾沿岸で縄文後期前半の堀之内1式に大規模な貝塚が形成されることと連動するものであり、その発展傾向は加曾利B式にまで続く。後期は20か所程であるがその大半は前半までであり、後半の安行1・2式にはわずか3か所になってしまうように、凋落は後期後半から始まり、晩期に及ぶ〔小川1980〕。この傾向は、海退によって自然環境が変化し、獲得食料に変化が現れた現象と連動しているであろう。縄文時代の生活が自然に依拠していた度合いの強さを物語っている。

晩期の久住地区には、荒海貝塚のほかに、右田遺跡、土室南遺跡、間野台遺跡が固まって存在している。このうち、右田遺跡は撚糸文を施した千網式土器が採集される(図12)。

荒海貝塚の周辺では、台地の縁辺を取り巻くように縄文晩期終末の撚糸文や貝殻条痕文を施した土器片が採集される。いずれも狭い範囲でわずかに採集されるにすぎず、小さな遺跡が旧長沼に面して点在している。そのうちの一つが荒海川表貝塚であり、1997年に発掘調査され、小型の竪穴住居2棟と荒海3式土器、貝輪の製作跡などが見いだされた。長沼の対岸にある宝田鳥羽貝塚からは、荒海1式土器が検出された。台地縁辺の低地に遺跡が形成されるのは、安行1式期からの傾向であるが、このように多くの遺跡が見いだされるのは千網式以降であり、その中核的存在が荒海貝塚である。

(設楽)

表1 荒海貝塚周辺における縄文時代を中心とした遺跡一覧

遺跡 No.	遺跡名	所在地	立地	挿図 No	採集土器																	
					縄文早期					縄文前期												
					三戸	田戸下層	野島	子母口	鷗ヶ島台	茅山	花積下層	関山	黒浜	諸磯 a	諸磯 b	諸磯 c	浮島 1	浮島 2	浮島 3 興津	十三菩提		
1	—	成田市北羽鳥天神峠	台地縁	図 5-1～4																		
2	—		低段丘～ 低地	図 5-5～16																		
3	きたほどり 北羽鳥遺跡群	成田市北羽鳥字高台 490 他	台地	図 6-51・52																		
4	みなみほどりやた 南羽鳥谷田遺跡	成田市南羽鳥字谷田 82 他	台地	—																		
5	みなみほどり 南羽鳥遺跡群	成田市南羽鳥字鍛冶内 1521 他	台地	—																		
6	南羽鳥遺跡群	成田市南羽鳥字鍛冶内 1521 他	台地	—																		
7	南羽鳥遺跡群	成田市南羽鳥字鍛冶内 1521 他	台地	—																		
8	みなみほどりまつがした 南羽鳥松ヶ下遺跡	成田市南羽鳥字松ヶ下 553 他	台地	図 6-62～65・69・71～72																		
9	たからだとは 宝田鳥羽貝塚	成田市宝田字鳥羽 2248 他	低段丘～ 低地	図 5-47～48																		
10	しもふくだ 下福田遺跡群	成田市下福田字稲荷原 658-1 他	台地	図 6-73・75・80～86																		
11	しもふくだきみさく 下福田君作遺跡	成田市下福田字君作 449 他	台地	図 6-66～68・70・74・ 76～79・87																		
12	おおたけ 大竹遺跡群Ⅲ	成田市大竹字板東台 613 他	台地	図 23-849～852																		
13	まんぎきみしろ 松崎名代遺跡	成田市松崎字名代 749 他	台地	図 21-788～806・ 図 22-807～848																		
14	まんぎきからすうち 松崎鳥内遺跡	成田市松崎字鳥内 315 他	台地	図 21-767～775																		
15	松崎鳥内遺跡	成田市松崎字鳥内 315 他	台地	図 21-776～787																		
16	たからだやまのこし 宝田山越貝塚	成田市宝田字山越 1607 他	台地	図 6-89～91																		
17	たからだ 宝田遺跡群Ⅰ	成田市宝田字台原 1257 他	台地	図 23-871～883																		
18	たからだほっため 宝田八反目遺跡	成田市宝田字八反目 1140 他	台地	図 23-866～870																		
19	—	成田市磯部字新田	低段丘	図 5-19																		
20	—	成田市	低段丘	図 5-17～18																		
21	—	成田市荒海茅場	低段丘	図 9-236～240																		
22	—	成田市荒海茅場	低段丘	図 9-235																		
23	—	成田市荒海川遠	低段丘	図 9-234																		
24	あらうみ 荒海貝塚	成田市荒海字根田 213 他	台地	図 7-93～111																		
25	荒海貝塚	成田市荒海字根田 213 他	低段丘	図 7・8-135～153																		
26	えちやま 荒海江地山遺跡	成田市荒海字江地山 254 他	台地	図 8-154～157																		
27	—	成田市荒海字根田	低地	図 9-216																		
28	—	成田市荒海字根田	低段丘	図 7-131～134																		

採集土器														遺輪 土師器	採集遺物(太字)・千葉県地名表掲載土器																						
縄文中期		縄文後期					縄文晩期					弥生中期																									
五領ヶ台 阿玉台	加曾利E I	加曾利E II	加曾利E III	加曾利E IV	称名寺 I	称名寺 II	堀之内1	堀之内2	加曾利B 1	加曾利B 2	加曾利B 3		曾谷			安行1	安行2	安行3 a	安行3 b	安行3 c	安行3 d	前浦 I	前浦 II	千網	荒海												
																																			—		
																																					—
																																				堀之内1・加曾利B・土師器	
																																				土師器・須恵器	
																																				関山・黒浜・加曾利B・堀之内・土師器・須恵器	
																																				関山・黒浜・加曾利B・堀之内・土師器・須恵器	
																																				関山・黒浜・加曾利B・堀之内・土師器・須恵器	
																																				黒浜・浮島・諸磯b・加曾利B	
																																				前浦・千網・大洞A・荒海	
																																				縄文土器・弥生土器・土師器	
																																				田戸下層・黒浜・浮島・下小野・加曾利E I・加曾利B 2	
																																				土師器	
																																				縄文土器・土師器	
																																				縄文土器・土師器・須恵器	
																																				縄文土器・土師器・須恵器	
																																				阿玉台・加曾利E II	
																																				土製円板・土師器	
																																				加曾利B・安行1	
																																				—	
																																				—	
																																				—	
																																				—	
																																				—	
																																				加曾利E I・加曾利B	
																																				加曾利E I・加曾利B	
																																				縄文土器・土師器・須恵器	
																																				—	
																																				—	

遺跡 No.	遺跡名	所在地	立地	挿図 No	採集土器															
					縄文早期					縄文前期										
					三戸	田戸下層	子母口	野島	鶺鴒島台	茅山	花積下層	関山	黒浜	諸磯 a	諸磯 b	諸磯 c	浮島 1	浮島 2	浮島 3 興津	十三菩提
29	—	成田市荒海字池	低地(谷戸)	図 7-112																
30	—	成田市荒海字茅場	低地	図 9-217 ~ 233																
31	あらうみとりうち 荒海鳥打遺跡	成田市荒海字鳥打 1084 他	低段丘	図 7-125 ~ 130																
32	荒海鳥打遺跡	成田市荒海字鳥打 1084 他	台地	図 7-117 ~ 123																
33	荒海鳥打遺跡	成田市荒海字鳥打 1084 他	低地(谷戸)	図 7-124																
34	—	成田市荒海字橋本	低段丘	図 7-115 ~ 116																
35	—	成田市荒海字橋本	低段丘	図 7-114																
36	あらうみしもつか 荒海下塚遺跡	成田市荒海字下塚 216 他	低段丘	図 7-113																
37	いのおか 飯岡遺跡群	成田市飯岡字宮ノ後 144 他	台地	図 8-158 ~ 205・ 図 9-206 ~ 215																
38	いのおかだいやしき 飯岡台屋敷遺跡	成田市飯岡字台屋敷 709 他	台地	図 9-241・242																
39	—	成田市飯岡	低段丘~低地																	
40	はたやじょう 幡谷城遺跡	成田市幡谷字宮下 621 他	低段丘~低地	図 5-20 ~ 40																
41	はたやかやほし 幡谷宣橋遺跡	成田市幡谷字宣橋 1234-1 他	台地	図 11-319 ~ 320																
42	幡谷宣橋遺跡	成田市幡谷字宣橋 1234-1 他	台地	図 11-321 ~ 324																
43	はたやみやまえ 幡谷宮前遺跡	成田市幡谷字宮前 1008 他	台地	図 10-261 ~ 264																
44	はたやさくらやつばはした 幡谷桜谷津馬場下遺跡	成田市幡谷字桜谷津 902-1 他	台地	図 10-243 ~ 260・265 ~ 290・ 図 11-291 ~ 310																
45	幡谷桜谷津馬場下遺跡	成田市幡谷字桜谷津 902-1 他	台地	図 11-325 ~ 326																
46	幡谷桜谷津馬場下遺跡	成田市幡谷字桜谷津 902-1 他	台地	図 11-311 ~ 318																
47	なるげごうだい 成田台第 1 遺跡	成田市成毛字台 635 他	台地	図 13・14-447 ~ 500																
48	成田台第 1 遺跡	成田市成毛字台 635 他	台地	図 17 ~ 19-612 ~ 730																
49	まのだい 成毛台第 2 (間野台) 遺跡	成田市成毛字台 490 他	台地	図 15-536 ~ 553・ 図 16-554 ~ 611																
50	—	成田市土室	低地(谷戸)	図 19-731 ~ 743																
51	なるげみぎた 成毛右田第 1 遺跡	成田市成毛字右田 635 他	台地	図 15-501 ~ 535																
52	成毛右田第 1 遺跡	成田市成毛字右田 635 他	台地	図 11-327 ~ 342																
53	はやしにし 成毛右田第 2 (林西) 遺跡	成田市成毛字右田 768 他	台地	図 13-445 ~ 446																
54	成毛右田第 2 (林西) 遺跡	成田市成毛字右田 768 他	台地	図 12-343 ~ 414																
55	成毛右田第 2 (林西) 遺跡	成田市成毛字右田 768 他	台地	図 13-415 ~ 444																
56	にしいずみしがしきく 西和泉東作遺跡	成田市西和泉字東作 80 他	台地	図 5-41 ~ 46・ 図 20-764 ~ 765																

採集土器															埴輪 土師器	採集遺物(太字)・千葉県地名表掲載土器												
縄文中期				縄文後期					縄文晩期																			
五 額 ヶ 台	阿 玉 台	加 曾 利 E I	加 曾 利 E II	加 曾 利 E III	加 曾 利 E IV	称 名 寺 I	称 名 寺 II	堀 之 内 1	堀 之 内 2	加 曾 利 B 1	加 曾 利 B 2	加 曾 利 B 3	曾 谷	安 行 1	安 行 2	安 行 3 a	安 行 3 b	安 行 3 c	安 行 3 d	前 浦 I	前 浦 II	千 網	荒 海	弥 生 中 期				
																											—	
																												大洞 C2 式
																												阿玉台・土師器
																												阿玉台・土師器
																												晩期土器・阿玉台・土師器
																												—
																												弥生土器?
																												土師器
																												黒浜～浮島Ⅲ・加曾利 B1～安行
																												田戸下層・黒浜・加曾利 E・土師器
																												荒海・土師器
																												土師器
																												黒浜・加曾利 E I・土師器
																												黒浜・加曾利 E I・土師器
																												堀之内・安行
																												田戸上層・野島・茅山上層・黒浜・浮島・堀之内 1・加曾利 B・土師器
																												田戸上層・野島・茅山上層・黒浜・浮島・堀之内 1・加曾利 B・土師器
																												田戸上層・野島・茅山上層・黒浜・浮島・堀之内 1・加曾利 B・土師器
																												縄文土器・土師器・須恵器
																												縄文土器・土師器・須恵器
																												加曾利 B1・B2・土師器
																												—
																												縄文土器・土師器・須恵器
																												縄文土器・土師器・須恵器
																												黒浜・加曾利 E・前浦・大洞 A・千網・土師器
																												黒浜・加曾利 E・前浦・大洞 A・千網・土師器
																												黒浜・加曾利 E・前浦・大洞 A・千網・土師器
																												加曾利 B

遺跡 No.	遺跡名	所在地	立地	挿図 No	採集土器																		
					縄文早期						縄文前期												
					三戸	田戸下層	子母口	野島	鷗ヶ島台	茅山	花積下層	関山	黒浜	諸磯 a	諸磯 b	諸磯 c	浮島 1	浮島 2	浮島 3 興津	十三菩提			
57	西和泉東作遺跡	成田市西和泉字東作 80 他	台地	図 20-766																			
58	西和泉東作遺跡	成田市西和泉字東作 80 他	台地	図 20-758～763																			
59	にしいずみとおりもん 東和泉通門遺跡	成田市東和泉字通門 472 他	台地	図 19-744～757																			
60	—	成田市芦田	低段丘	図 6-92																			
—	まえほらきた 前原北遺跡	栄町龍角寺前原地先	台地	図 6-55・61																			
—	—	栄町龍角寺前原地先	台地	図 6-53～54・56～60																			
—	おおたけこだい 大竹古台遺跡	成田市大竹字古台 976 他	台地	図 23-853																			
—	おおたけ 大竹遺跡群	成田市大竹字台畑 917 他	台地	図 23-854～859																			
—	おおたけ 大竹遺跡群	成田市大竹字台畑 917 他	台地	図 23-860～865																			
61	あらうみかわおもて 荒海川表貝塚	成田市荒海字川表 533 他	低段丘～ 低地	—																			
62	りゅうしょういん 龍正院貝塚	下総町滑川 1085	低段丘	図 5-49～50																			
63	北羽鳥貝塚	成田市北羽鳥字高台 1512 他	台地	—																			
64	北羽鳥香取神社裏貝塚	成田市北羽鳥字辻 1790 他	台地	—																			
65	豊住貝塚	成田市南羽鳥	微高地	—																			
66	南羽鳥御迎貝塚	成田市南羽鳥鍛冶内 152 他	台地	—																			
67	下福田貝塚	成田市下福田字下堤 139-1 他	台地	—																			
68	和田貝塚	成田市荒海字和田	微高地	—																			
69	新妻貝塚	成田市新妻字久保 192 他	台地傾斜地	—																			

遺跡 No は図 4 の No と一致する。採集地点ごとに番号（遺跡 No.）をつけていったので、ひとつの遺跡が複数の番号になっている場合がある。遺跡名が一のものは、遺物は採集されたが千葉県地名表に未掲載の遺跡。網掛けは今後の研究における採集土器。採集土器欄の薄い網掛けは細別土器型式が不明のもの。

採集土器																	土師器 埴輪	採集遺物(太字)・千葉県地名表掲載土器										
縄文中期				縄文後期					縄文晩期																			
五 領 ヶ 台	阿 玉 台	加 曾 利 E I	加 曾 利 E II	加 曾 利 E III	加 曾 利 E IV	称 名 寺 I	称 名 寺 II	堀 之 内 1	堀 之 内 2	加 曾 利 B 1	加 曾 利 B 2	加 曾 利 B 3	曾 谷	安 行 1	安 行 2	安 行 3 a	安 行 3 b	安 行 3 c	安 行 3 d	前 浦 I	前 浦 II	千 網	荒 海	弥 生 中 期	土 師 器			
																											加曾利 B	
																												加曾利 B
																												土師器
																												土師器
																												球状耳飾り
																												加曾利 B
																												—
																												土師器
																												土師器
																												土師器
																												千葉県地名表未掲載
																												加曾利 E
																												縄文土器
																												土師器・須恵器
																												関山・黒浜・加曾利 B・堀之内・土師器・須恵器
																												縄文土器・土師器・須恵器
																												荒海
																												茅山

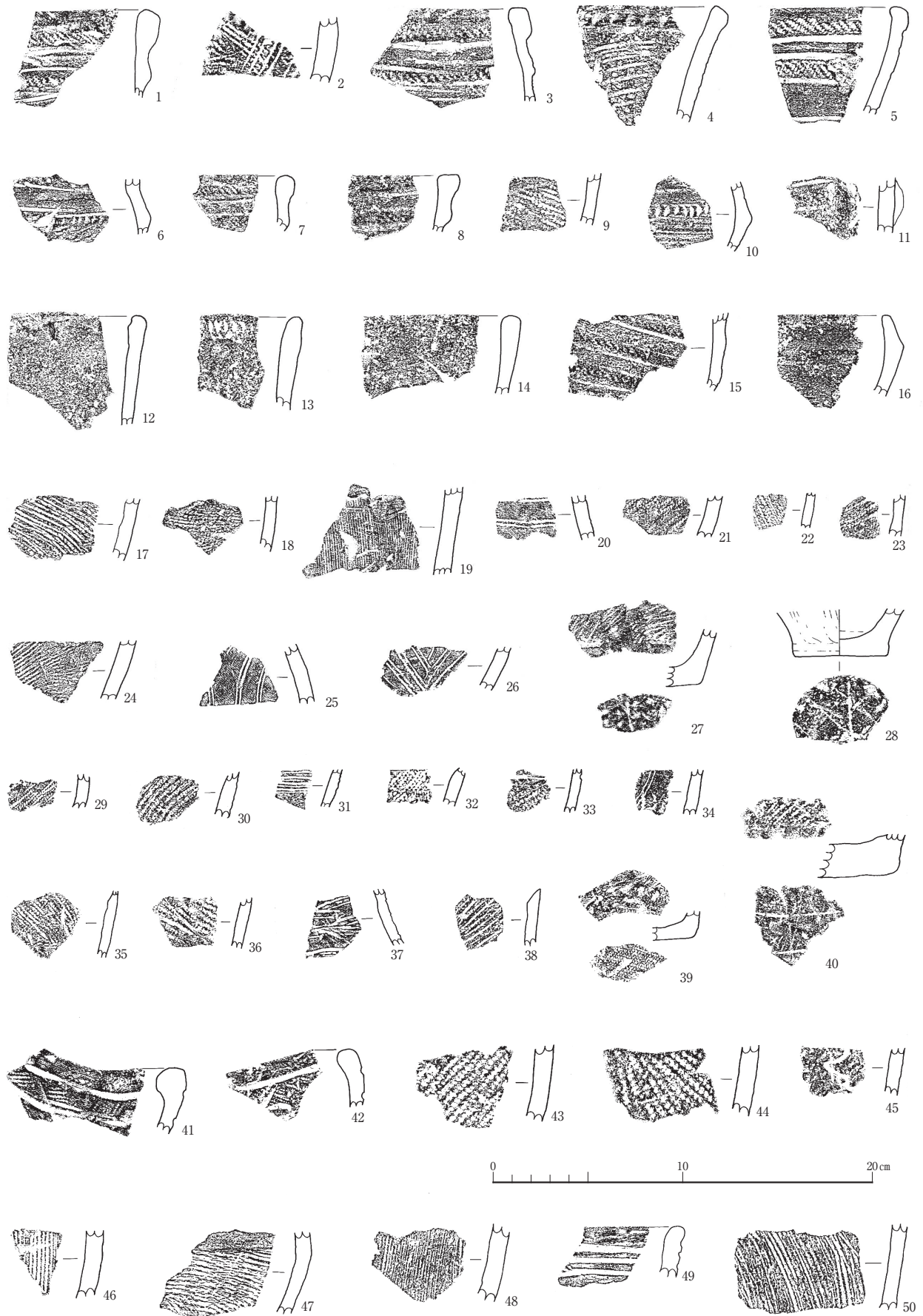


图5 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (1)

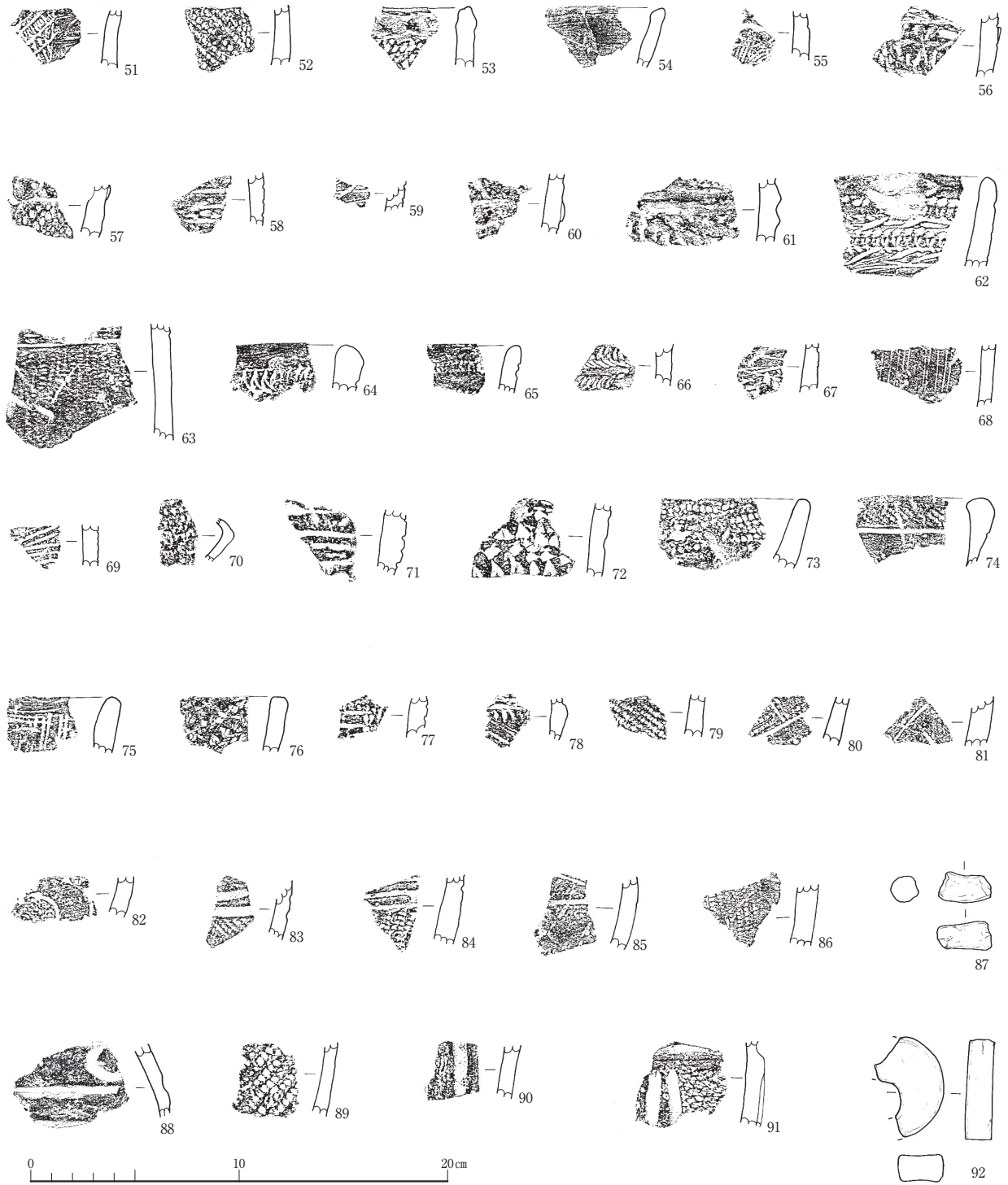


图6 荒海貝塚周边遺跡採集遺物 (2)

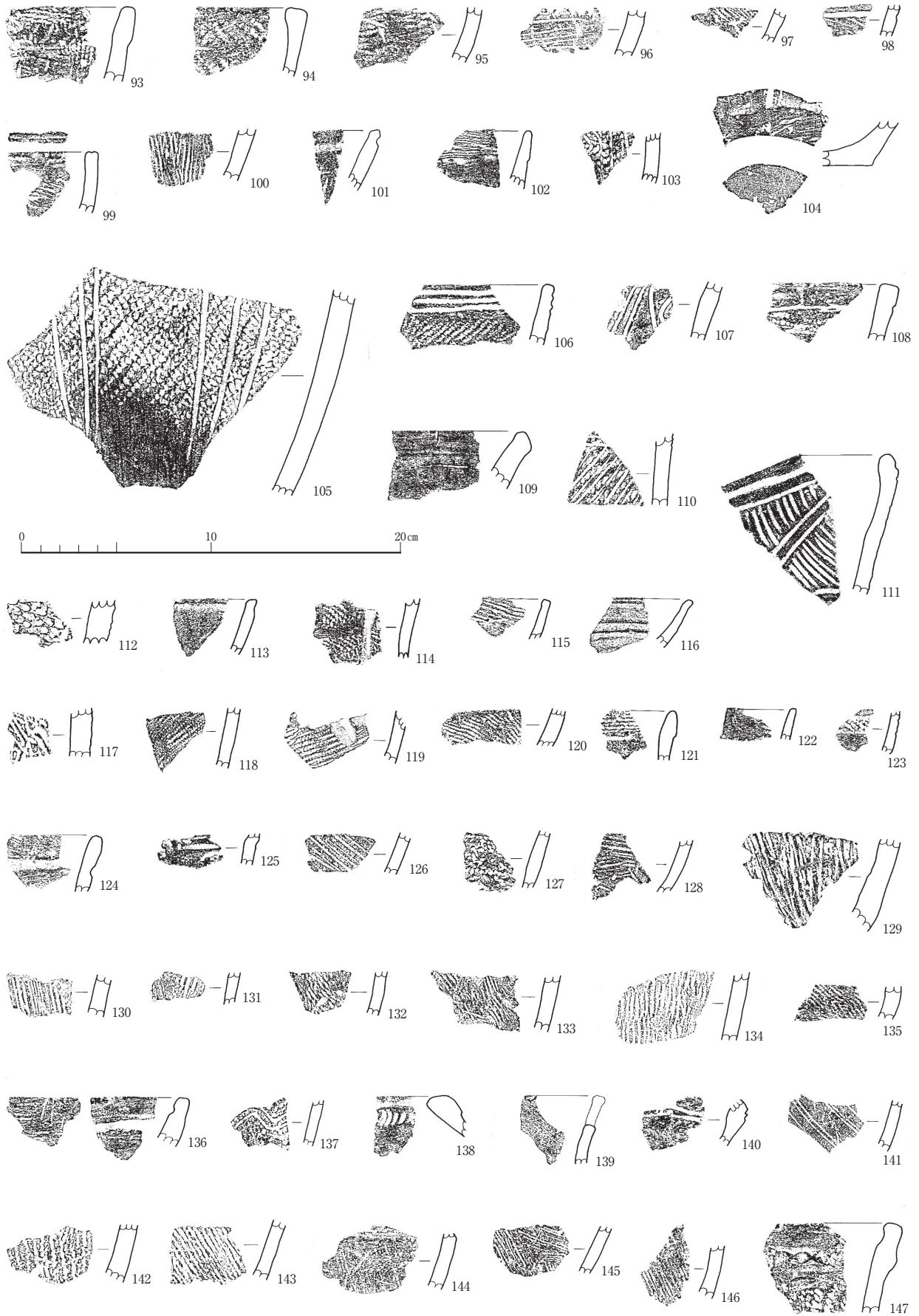


图7 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (3)

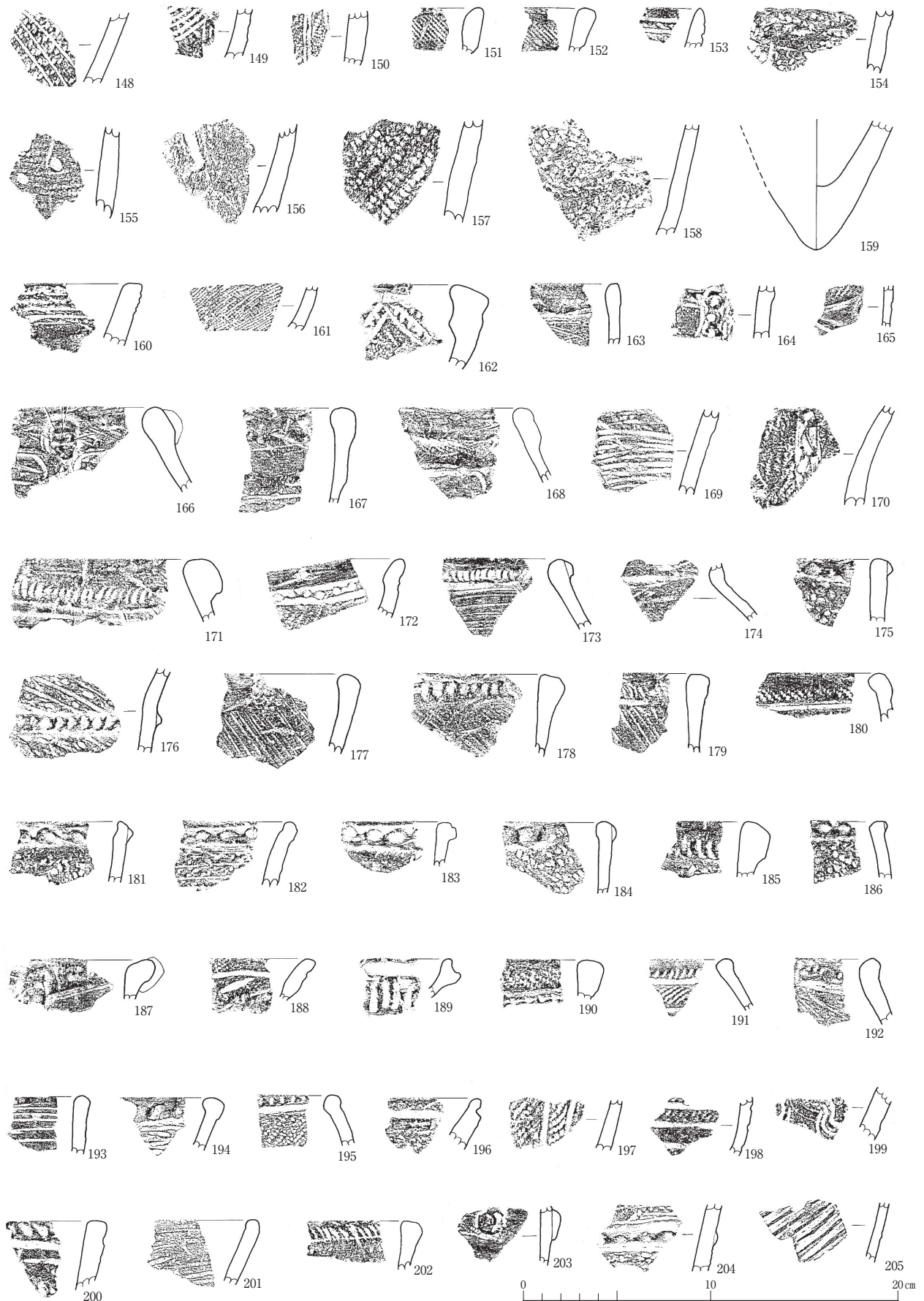


图8 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (4)

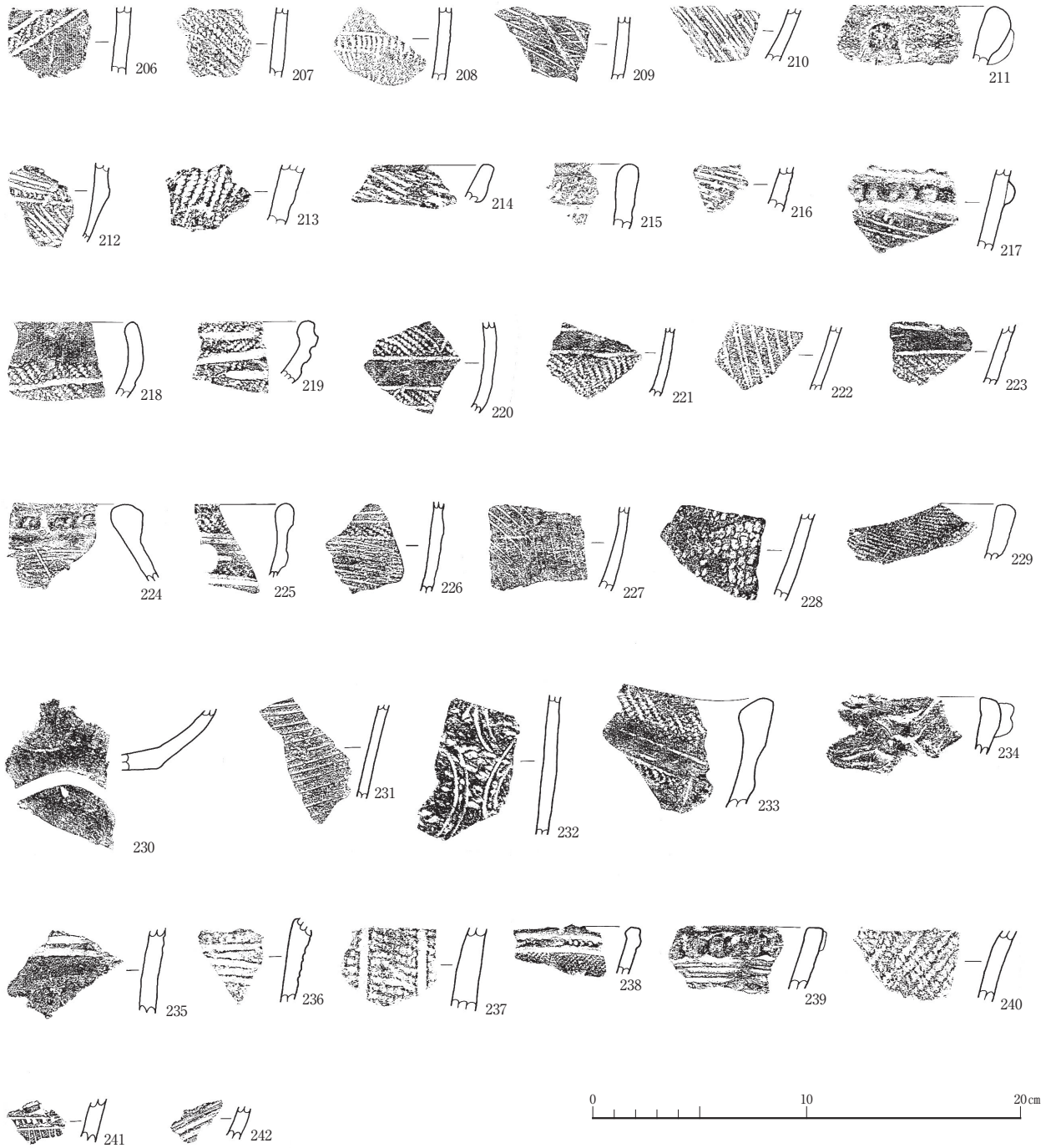


図9 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (5)

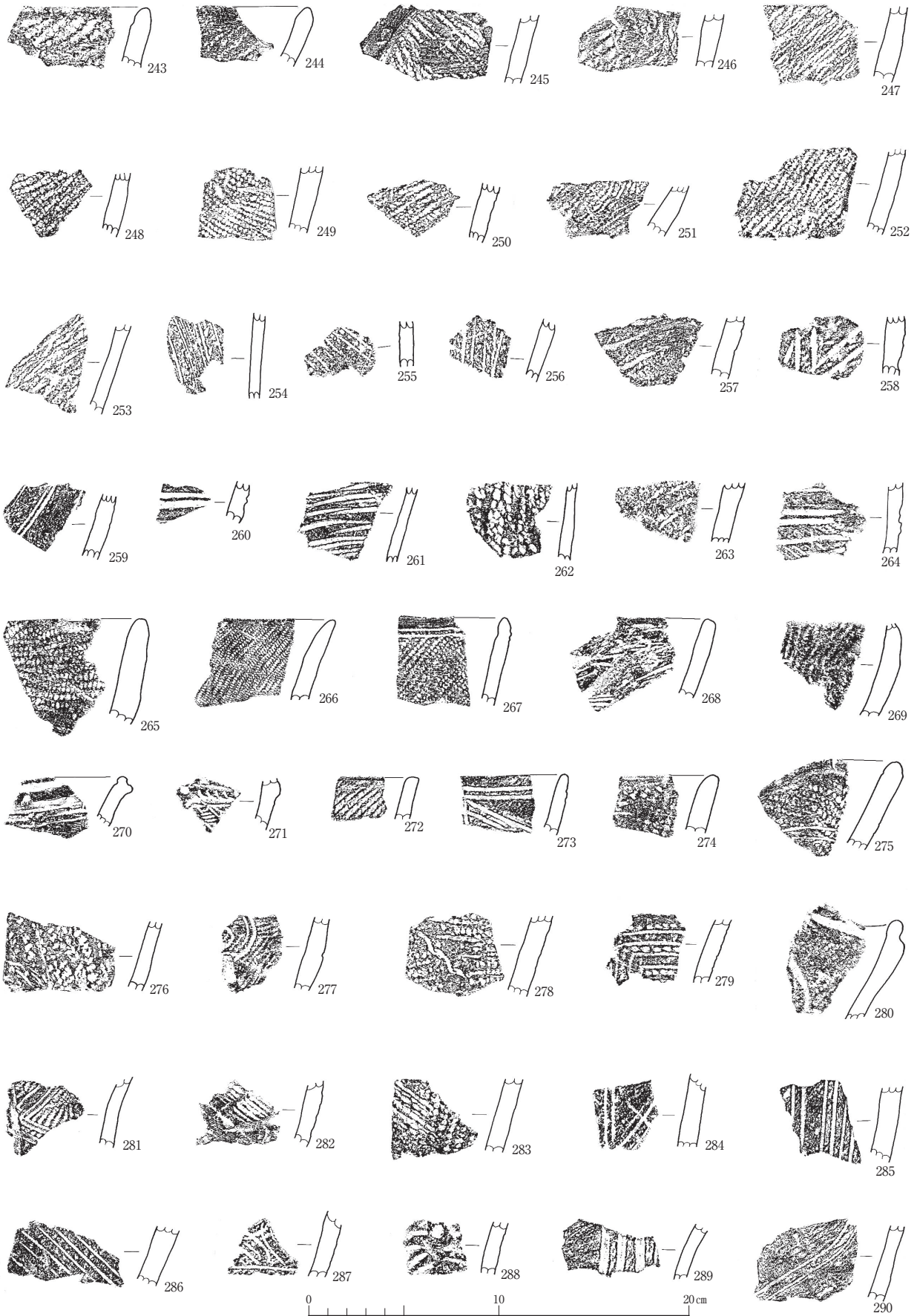


图 10 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (6)

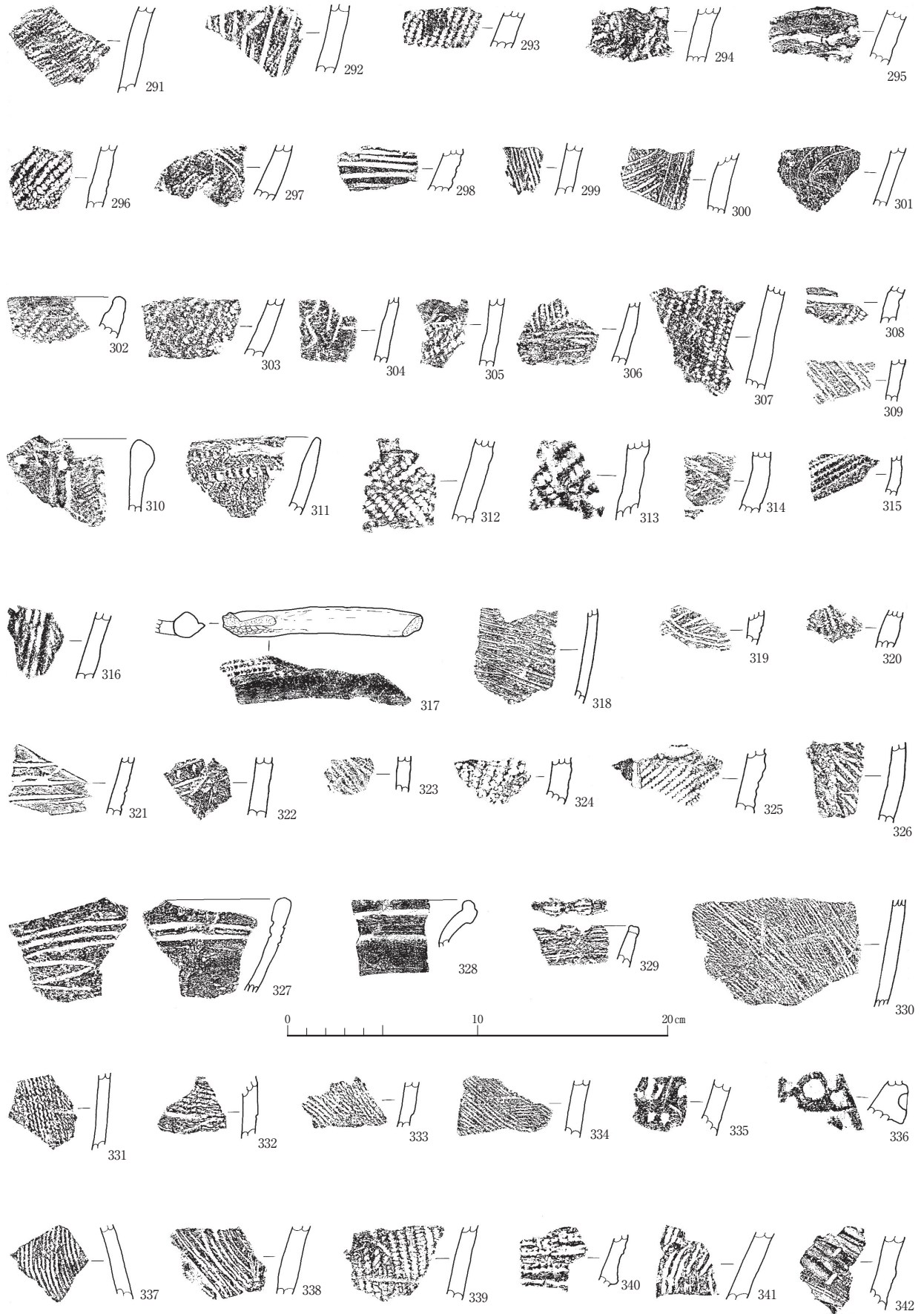


图 11 荒海貝塚周边遺跡採集遺物 (7)

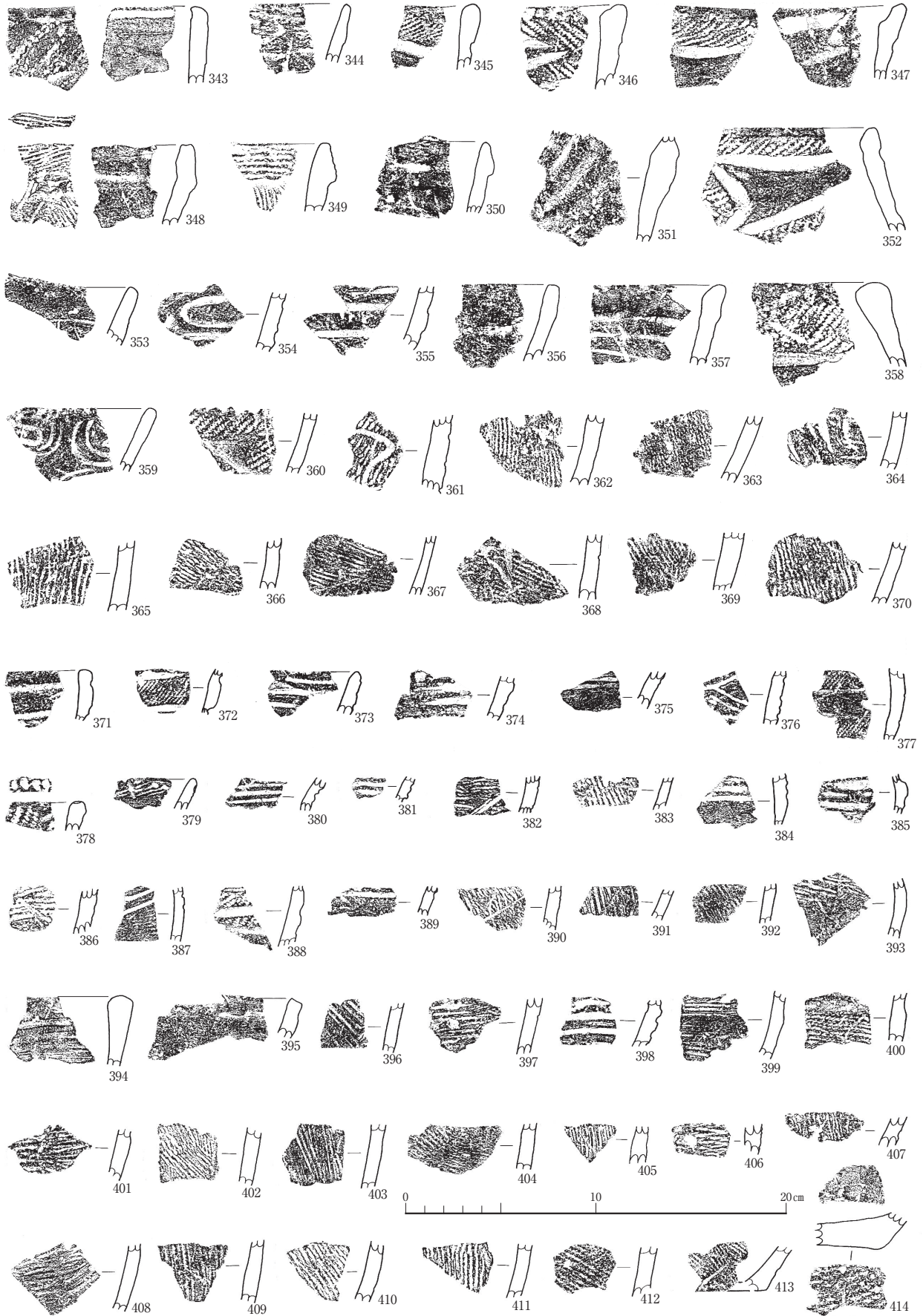


图 12 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (8)

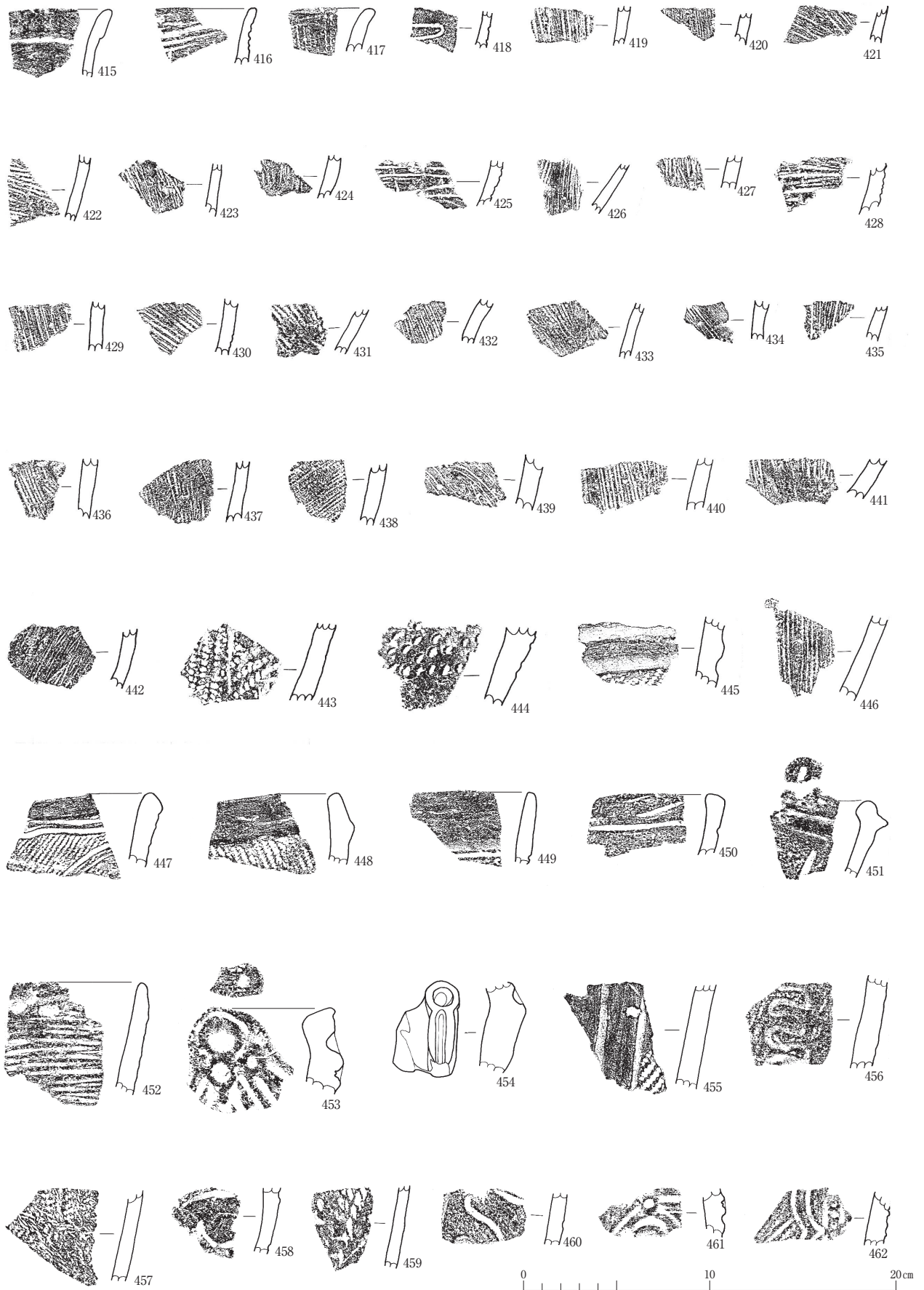


图 13 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (9)

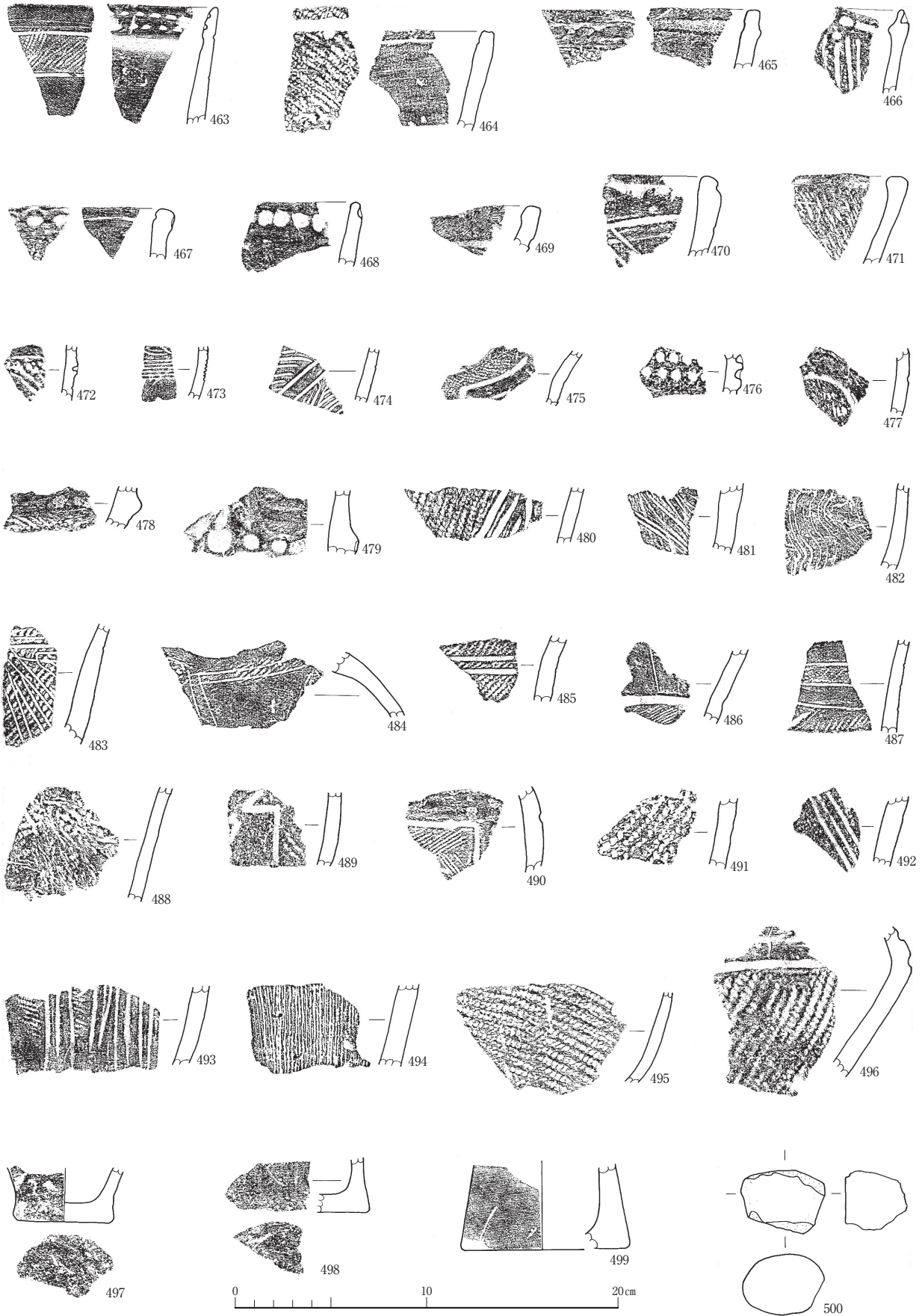


图 14 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (10)

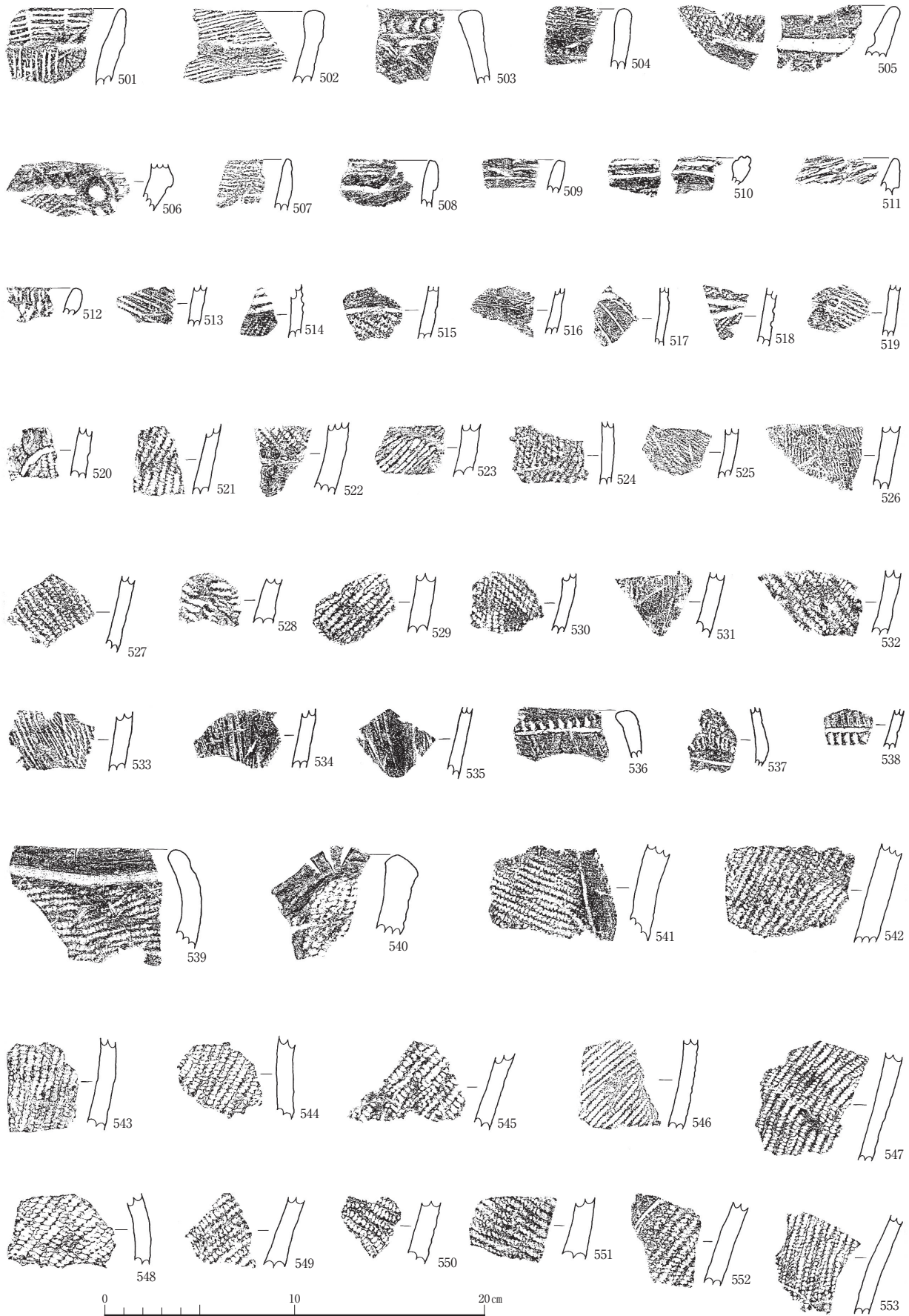


圖 15 荒海貝塚周邊遺跡採集遺物 (11)

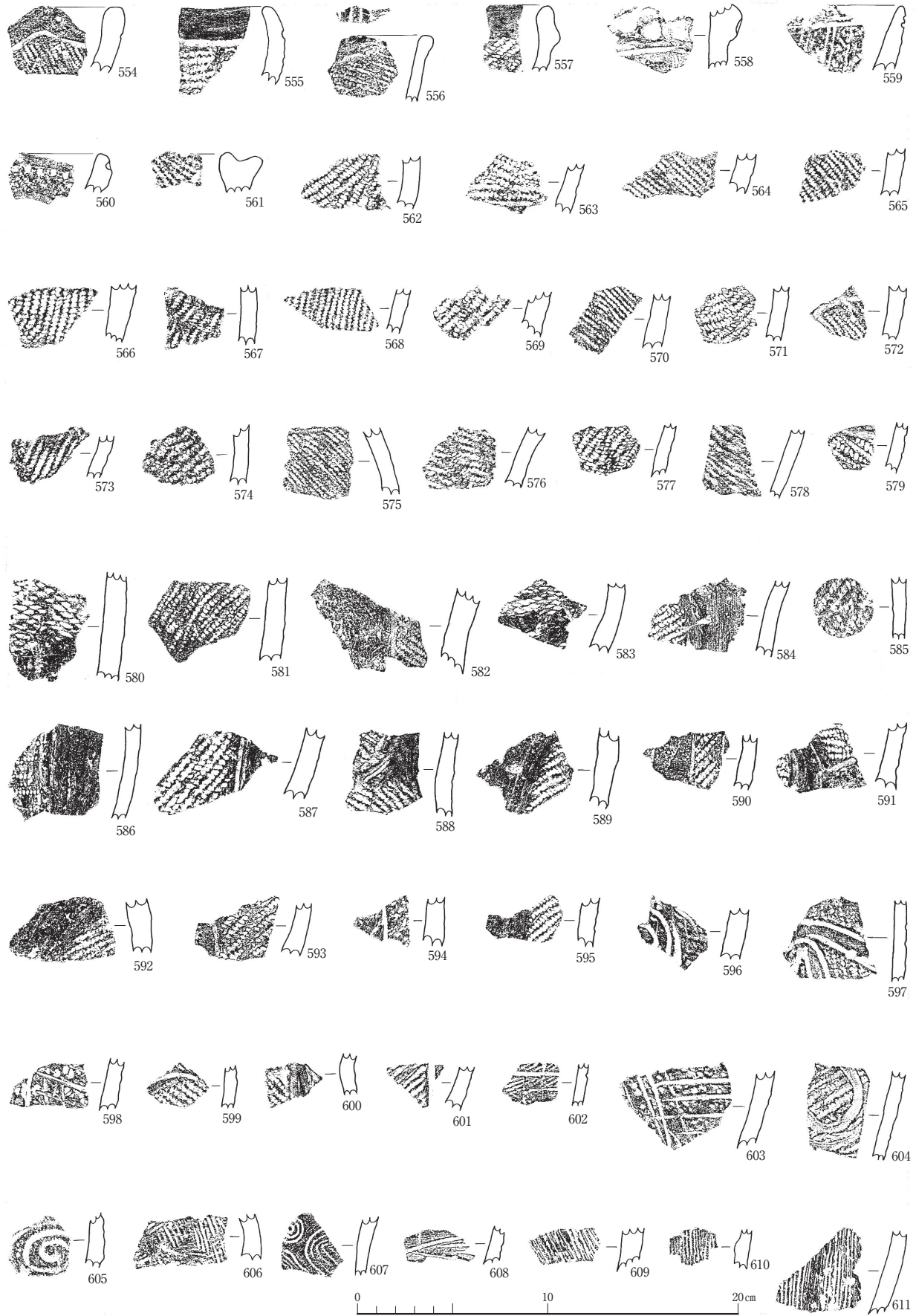


图 16 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (12)

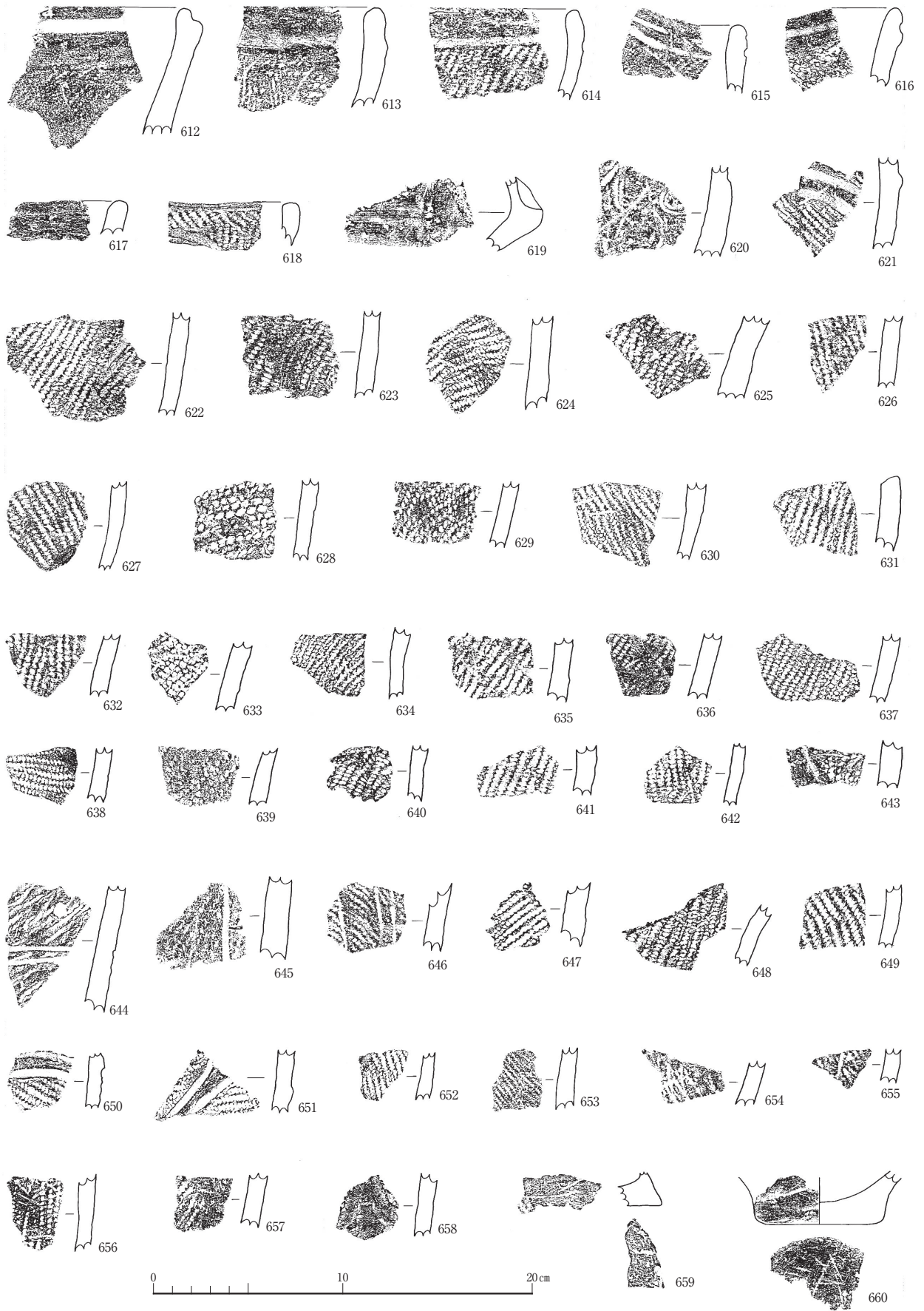


圖 17 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (13)

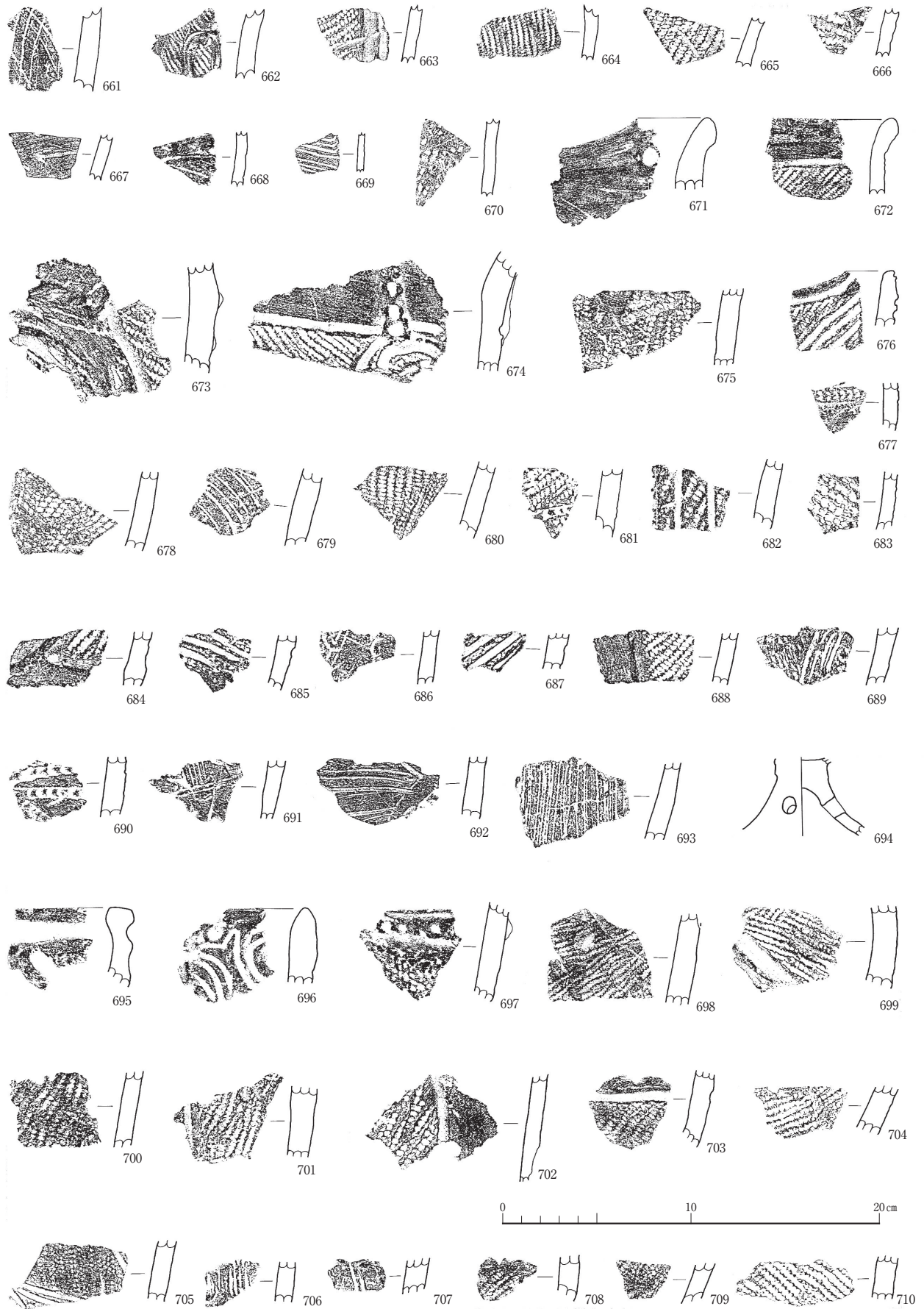


图 18 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (14)

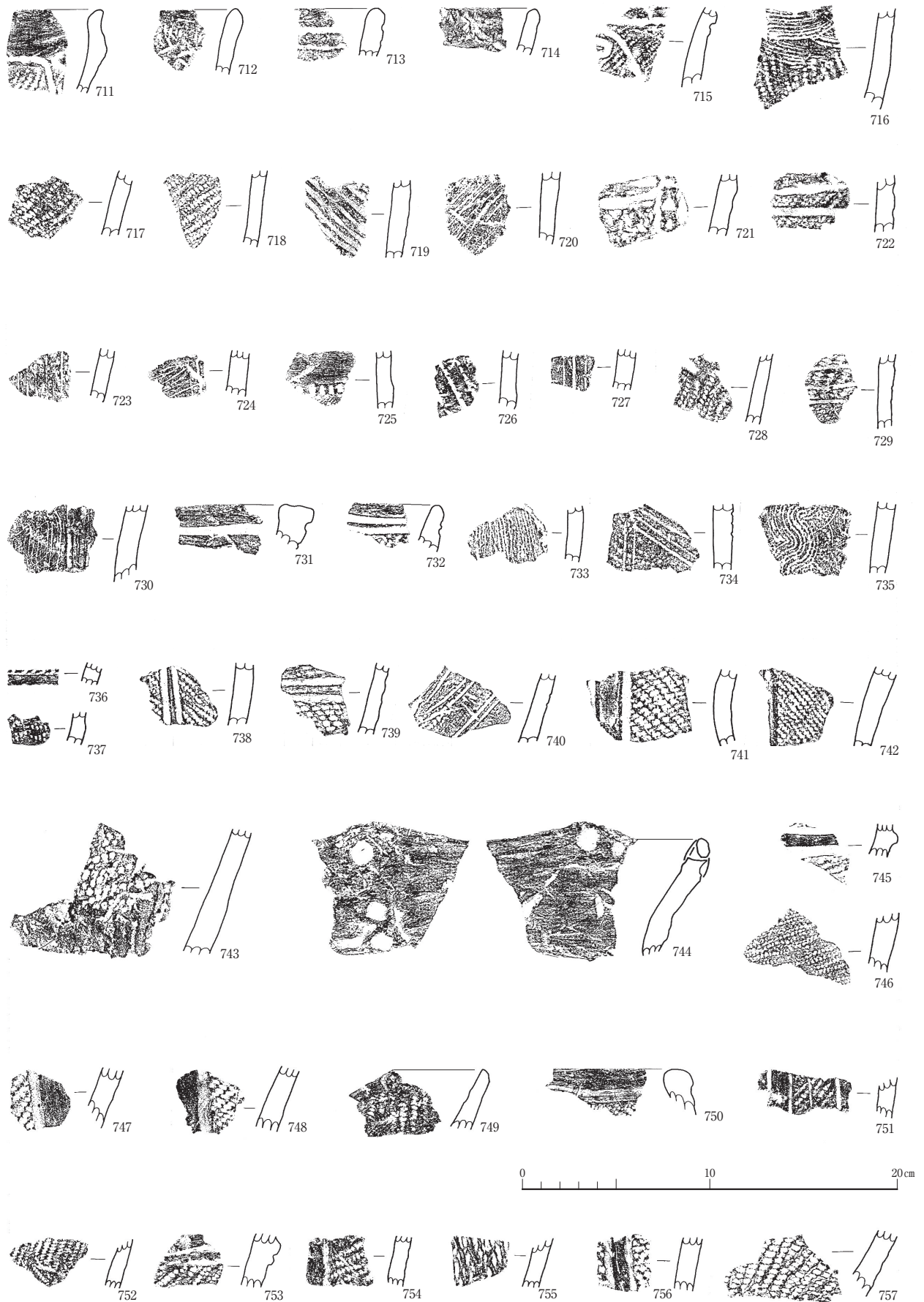


图 19 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (15)

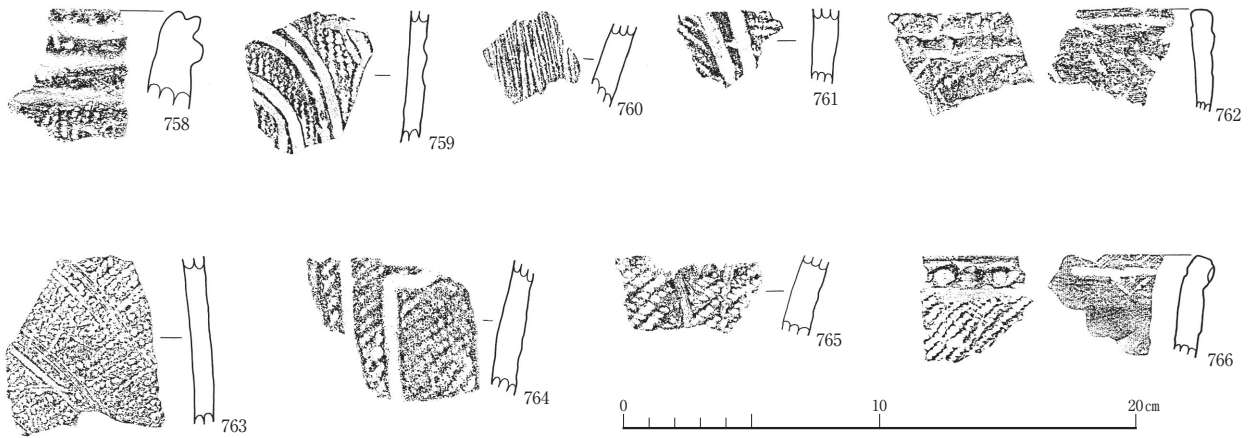


图 20 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (16)

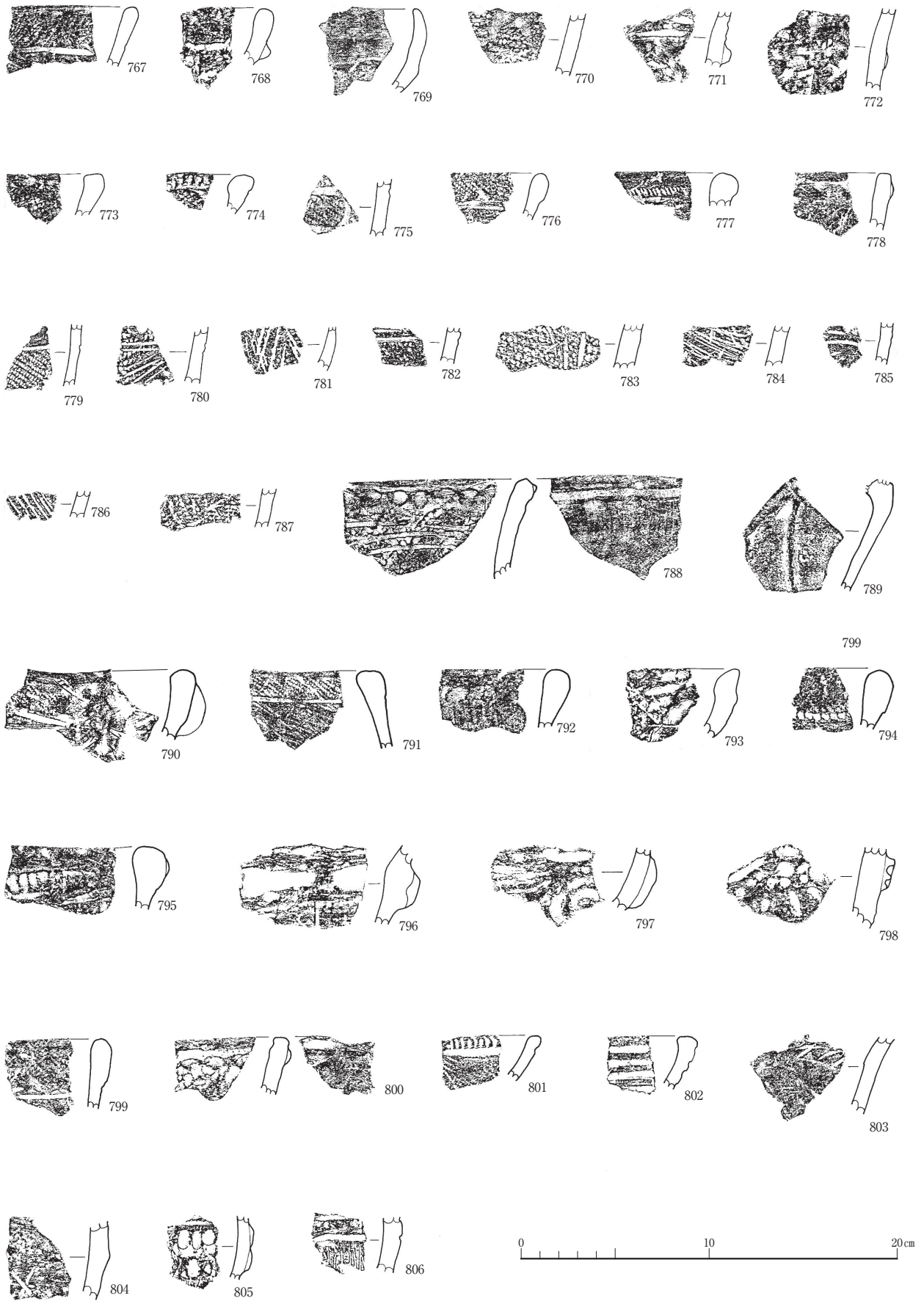


圖 21 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (17)

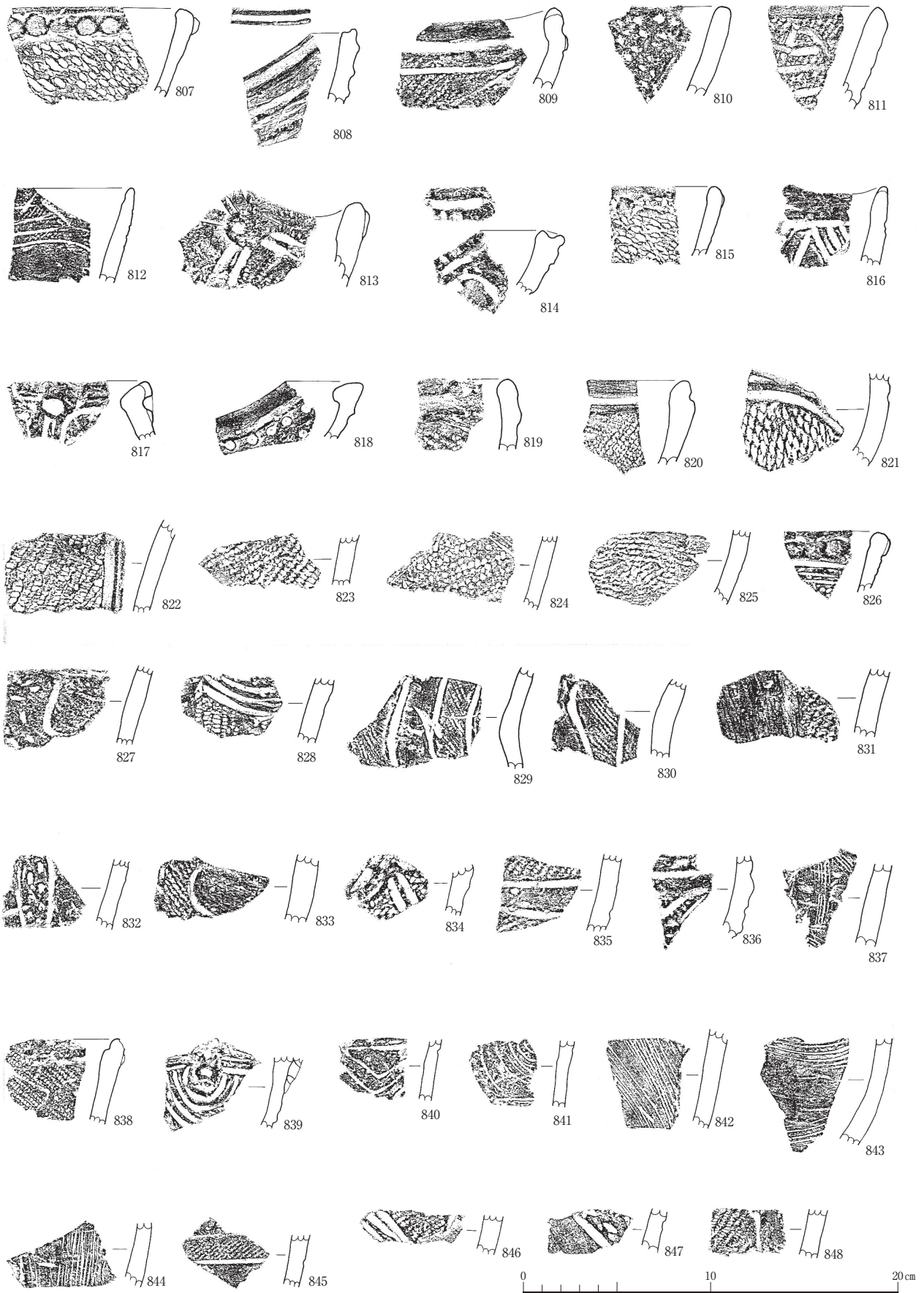


图 22 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (18)

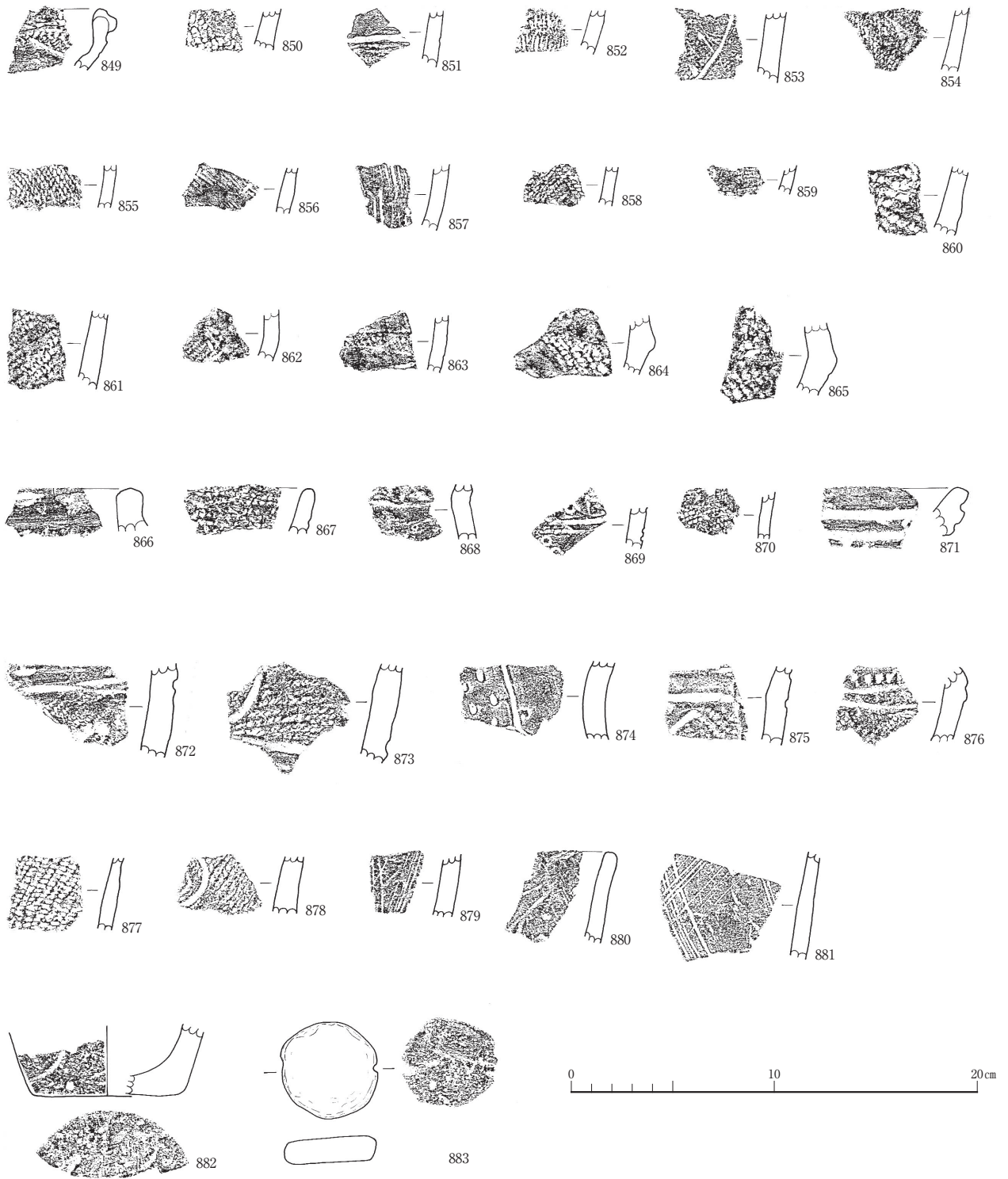


圖 23 荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (19)